

交通安全かわら版

令和3年4月
茨城県警察本部交通総務課
No. 13

～令和3年3月末の交通死亡事故～

3月末の死者数14人(高齢者が約6割)

1 全国との比較

★ 交通事故死者上位都道府県

順位	都道府県	死者数	前年比
1	東京	35	+1
1	大阪	35	-3
3	千葉	33	+3
3	埼玉	33	±0
5	神奈川	29	-21
6	兵庫	26	±0
6	静岡	26	-9
8	北海道	24	-2
9	広島	21	-1
15	茨城	14	-11

★ 人口10万人当たり

順位	都道府県	死者数
1	高知	2.03
2	佐賀	1.24
28	茨城	0.49
全国平均		0.49

※人口
R2/7/1 現在

★ 自動車1万台当たり

順位	都道府県	死者数
1	高知	0.25
2	佐賀	0.15
37	茨城	0.05
全国平均		0.07

※自動車台数
R1/12/31 現在

※ 全国の死者数 615人 対前年比 -133人(-17.8%)

2 県内の交通死亡事故の主な特徴【発生件数 13件、死者数 14人】

市町村	常陸太田市が3人で最多、次いで大子町・古河市・取手市が各2人
地域	県北・県南が各5人で最多、次いで県西が3人、鹿行が1人、県央が0人
原因	脇見漫然が6件で最多、次いで安全速度が2件
飲酒運転	発生件数0件(前年比±0件)、死者数0人(前年比±0人)
事故類型	人対車両が8人で最多、次いで相互車両が5人、車両単独が1人 小類型では、人対車両一横断中が6人で最多
昼夜	昼間(7人 前年比-2人 構成率50.0%)、夜間(7人 前年比-9人 構成率50.0%)
時間帯	14～16時が4人で最多、次いで18～20時が3人
死者年齢層	高齢者9人(構成率64.3%) ※「高齢者」は65歳以上 80歳以上8人(構成率57.1%)、50歳代3人(構成率21.4%)
シートベルト	四輪車乗車中の死者5人中、2人がシートベルト非着用
その他	3月中の死亡事故(6件 死者7人)の特徴 ・取手市で1件2名の交通死亡事故が発生

更に詳細な内容を知りたい方は、県警ホームページまで

春の全国交通安全運動

期間 4月6日(火)～4月15日(木)

スローガン 急いでも 見逃さないで 小さな手

- 運動の重点
- (1)子供と高齢者を始めとする歩行者の安全の確保
 - (2)自転車の安全利用の推進
 - (3)歩行者等の保護を始めとする安全運転意識の向上

